

トリプシン 1:300

Cat. No. CEGZ-50185

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

トリプシンは、リジンおよびアルギニン残基の主としてカルボキシル側でタンパク質およびペプチドを切断するセリンプロテアーゼである。細胞・組織培養において、培養基材に接着した細胞を剥離・回収するために最も一般的に使用される酵素である。

用途

日常的な細胞培養の場における細胞解離および回収、初代組織の解離、ならびに単一細胞懸濁液の調製に使用されます。

別名

トリプシン; パレンザイム; EC 3.4.21.4

製品情報

由来

豚または牛の膵臓

外形

白色または類白色の凍結乾燥粉末

形態

粉末

EC番号

3.4.21.4

CAS登録番号

9002-07-7

純度

USP単位で300 U/mg以上の粉末

活性

≥300 USP単位/mg (粉末)

備考

研究開発用途にのみ使用してください。

保管・発送情報

保存方法

密閉容器に入れ、冷所に保管すること。